

トピックス

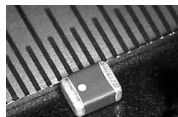
◎FUJITSU電池5シリーズ、6月に発売



当社は、漏液防止性能などを向上させた富士通アルカリ乾電池「Premium・HighPower・LongLife」、電池容量および充電サイクル回数を引き上げた富士通ニッケル水素充電電池「高容量タイプ・スタンダードタイプ」計5シリーズについて、デザインを一新して発売いたしました。

私たちの身の回りにはさまざまな機器があり、その機器に使用される電池には、乾電池のほか繰り返し使える充電電池も普及しており、お客様の好みに応じて電池が選ばれる傾向にあります。今後も、当社はこのような市場トレンドを捉え、多様化する生活シーンに最適な乾電池・充電電池を分かりやすくご提案してまいります。

◎大電流対応、次世代型「ハイパワーインダクタ」開発



当社は、当社従来製品と同等のサイズを維持しながら、大電流対応化と低抵抗化を実現した次世代型「ハイパワーインダクタ “MCPシリーズ”」を開発いたしました。

近年、モバイル機器では高機能、多機能化が進み、電源回路用に使用されるパワーインダクタには、『高い定格電流』、『低損失』、『小型・薄型化』など多くのニーズが求められております。

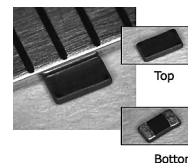
本製品は、独自の「フェライト材料技術」、「磁気回路設計技術」および「プロセス技術」によりフェライト材料の持つ優れた電磁変換効率を引き出し、直流重畳特性と高周波領域の低抵抗化を実現しました。

◎超小型・超低背「パワーインダクタ」を開発

当社は、当社従来製品に比べて高さ比で約40%ダウンの小型・低背化を実現した超小型・超低背タイプの「パワーインダクタ “MIPSKZ1608G”」を開発いたしました。

近年、モバイル機器では『高機能・多機能化』に伴い部品員数の増加が進み、各部品あたりの実装スペースが小さくなり受動部品の“小型化・薄型化”ニーズが増加しております。また、モバイル機器の高機能・多機能化に伴う電池の効率的な使用に有効なコンバータ回路の採用も増加しております。

本製品は、独自の「フェライト材料技術」、「ファイン印刷技術」に加え、従来製品と異なりLGA (Land Grid Array Package) 構造を採用することにより、小型・低背化を実現し、ウェアラブル端末などでも搭載可能です。



◎FDKトワイセル株式会社を吸収合併

当社は、9月12日の取締役会において、当社の100%出資子会社でニッケル水素電池およびこれらを応用したパック電池の開発、製造を行なうFDKトワイセル株式会社（群馬県高崎市）を当社を存続会社として12月1日付で吸収合併することを決議いたしました。

経営資源の相互活用による効率化およびニッケル水素電池と電子部品の複合製品の開発連携向上によるビジネスの一層の強化を図ってまいります。

